

【ポイ捨て防止委員会】

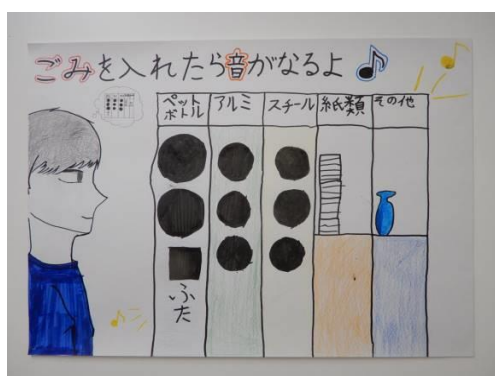
「ごみのポイ捨て問題」について

私たちの住んでいる地域では、草むらや川、道路などにごみが落ちている光景を見ることが多いため、ごみポイ捨て問題について話し合いました。福山市にはごみのポイ捨てを防止するために、環境美化に関する条例がありますが、私たちも少しでもごみのポイ捨てが減るようなアイデアを考えました。

ごみのポイ捨てを減らすための質問と提案

- ① 条例の内容について。
- ② ポイ捨て防止の市の取組について。
- ③ ポイ捨てが減るように考えたごみ箱について。

【ポイ捨て防止委員会】質問・提案の資料



市長からの答弁

①について、みんながそれぞれ協力して、ポイ捨てをしないようにすることで、美しく住みやすい街にすることを目的としており、市の役割は、ポイ捨て防止の対策を考え、その取組みを市民のみなさんへお知らせすることです。

②について、監視カメラを取り付けや、広島県・警察などと一緒にしたパトロール、ポイ捨てなどを禁止する看板の設置、学校や地域への環境出前講座の開催などを行っています。これからもSNSなども活用した、分かりやすい情報発信に力を入れていきます。

③について、使う人が楽しみながら利用したくなる工夫がしてあり、ごみのポイ捨てが少なくなるのではないかと思います。コンビニエンスストアなどでは、ペットボトルや古紙専用の回収機を設置しているところが増えており、回収機を利用した人はポイントが貯まるなどのサービスが受けられ、取組の継続につながっています。一緒になって、ごみのポイ捨ての少ないきれいな町となるよう取り組んでいきましょう。